

放射線業務従事者のための教育訓練講習会

2025 年度からの変更点について

2025 年度からの変更点（3 点）についてお知らせいたします。

変更点①標準コース（新規教育）の講義時間数を変更します。

講義時間に関するご要望を踏まえ、標準コース（新規教育）の「放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い」について、講義範囲は変えずに、安全取扱いの（基礎）と安全取扱い（計測）の講義時間の見直しを行い、全体の講義時間の短縮を行いました。

「放射線の人体に与える影響」、「放射線障害の防止に関する法令及び放射線障害予防規程※」については、講義時間の変更はございません。

標準コース（新規教育）の総講義時間数は以下のとおりです。

標準コース（新規教育）	2024 年度【変更前】	2025 年度【 変更後 】
放射線の人体に与える影響	30 分	30 分
放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い	4 時間	3 時間
放射線障害の防止に関する法令及び放射線障害予防規程※	1 時間	1 時間

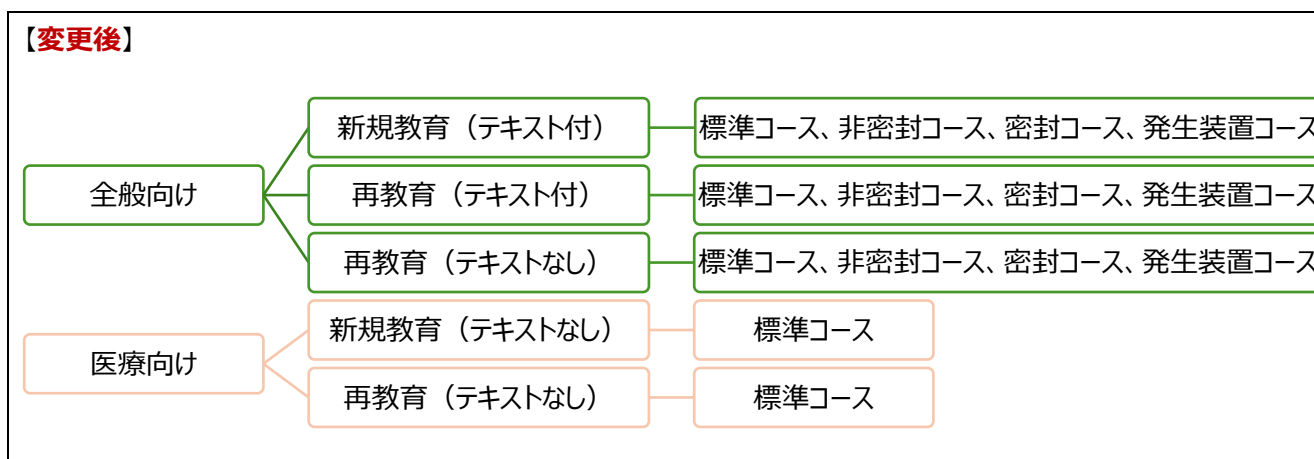
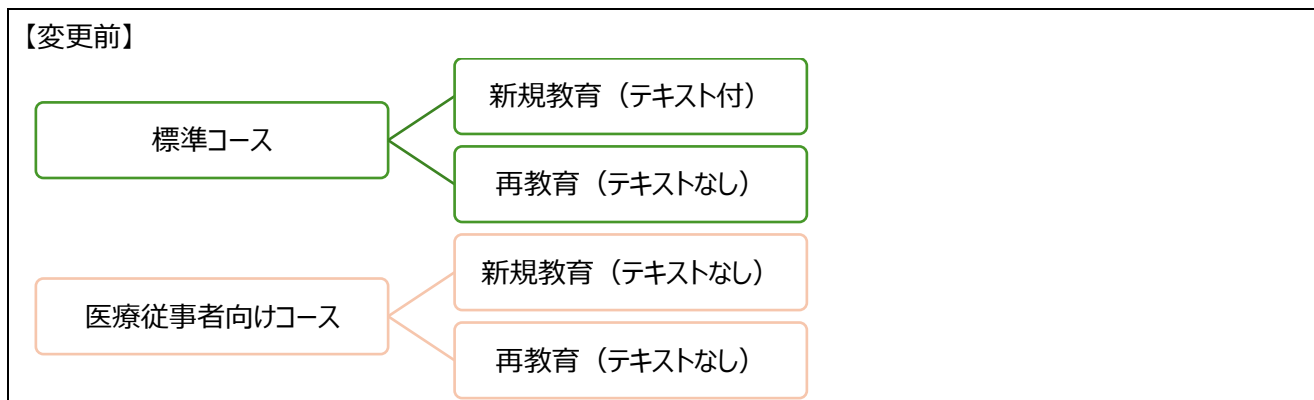
※事業所ごとに異なる放射線障害予防規程の内容は含みません。

標準コース（新規教育）の講義課目の内訳は以下のとおりです。

	課目	【変更前】	【 変更後 】
講義 1	放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い（基礎）	90 分	60 分
講義 2	放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い（計測）	60 分	30 分
講義 3	放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い（非密封）	30 分	30 分
講義 4	放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い（密封）	30 分	30 分
講義 5	放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い（発生装置）	30 分	30 分
講義 6	放射線の人体に与える影響	30 分	30 分
講義 7	放射線障害の防止に関する法令	60 分	60 分

変更点②コースの細分化と分類を変更します。

細分化した講義内容のご希望が多いことから、講習の種類として、放射線利用者全般を対象とした「全般向け」と医療従事者を対象とした「医療向け」の2つに分け、それぞれ「新規教育」「再教育」の区分を設けました。講習の種類の中に利用形態ごとに細分化した「コース」を設定し、ご自身の利用形態に適した内容を選択できるようにしました。



※テキスト：[改訂版 よくわかる放射線・アイソトープの安全取扱い－現場必備！ 教育訓練テキスト－](#)

各コースの新旧対応表（下記に記載のないコースは新たに設定されたコースです）

【変更前】	【変更後】
標準コース> 新規教育 (テキスト付)	全般向け> 新規教育 (テキスト付) > 標準コース※1
標準コース> 再教育 (テキストなし)	全般向け> 再教育 (テキストなし) > 標準コース
医療従事者向けコース> 新規教育 (テキストなし)	医療向け> 新規教育 (テキストなし) > 標準コース
医療従事者向けコース> 再教育 (テキストなし) ※2	医療向け> 再教育 (テキストなし) > 標準コース

※1 変更点①のとおり講義時間数が短縮されています。

※2 コース A とコース C がありましたが、今回の変更で「医療向け> 再教育> 標準コース」に集約しました。

各コースの講義課目の内訳

○全般向け

講義 No.	課目
講義 1	放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い（基礎）
講義 2	放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い（計測）
講義 3	放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い（非密封）
講義 4	放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い（密封）
講義 5	放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い（発生装置）
講義 6	放射線の人体に与える影響
講義 7	放射線障害の防止に関する法令

	コース	受講課目（講義 No.）							時間数		
		1	2	3	4	5	6	7	人体影響	安全取扱※1	法令
新規 教育	標準コース	○	○	○	○	○	○	○	30分	3時間	1時間
	非密封コース	○	○	○	—	—	○	○		2時間	
	密封コース	○	○	—	○	—	○	○		2時間	
	発生装置コース	○	○	—	—	○	○	○		2時間	
再 教育 ※2	標準コース	—	—	○	○	○	○	○		1時間	
	非密封コース	—	—	○	—	—	○	○		20分	
	密封コース	—	—	—	○	—	○	○		20分	
	発生装置コース	—	—	—	—	○	○	○		20分	

○：受講課目 —：受講しない課目

※1 コースにより安全取扱いの時間数と内容が異なります。

※2 テキスト付、テキストなしがありますが、受講課目に違いはありません。

○医療向け

講義 No.	課目
講義 1	放射線の人体に与える影響
講義 2	放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い（核医学分野）
講義 3	放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い（放射線治療分野）
講義 4	放射線障害の防止に関する法令

	コース	受講課目（講義 No.）				時間数		
		1	2	3	4	人体影響	安全取扱	法令
新規 教育	標準コース	○	○	○	○	30分	1時間	30分
再 教育	標準コース	○	○	○	○	15分	30分	15分

○：受講課目

変更点③参加費の改定（値上げおよび値下げ）を行います。

郵送費の値上げなどから一部について価格改定（値上げ）を行います。また、一部について価格改定（値下げ）を行います。

変更は 2025 年度の講習会の参加費からとし、改定内容を含めた参加費については下記のとおりです。

改訂日：2025 年 4 月以降開催の放射線業務従事者のための教育訓練講習会より

講習の種類	2025 年 4 月以降の参加費（税込）	内容
全般向け> 新規教育（テキスト付）	7,550 円	550 円値上げ
全般向け> 再教育（テキストなし）	5,000 円	据え置き
全般向け> 再教育（テキスト付）	6,550 円	新設
医療向け> 新規教育（テキストなし）	3,000 円	2,000 円値下げ
医療向け> 再教育（テキストなし）	2,000 円	2,000 円値下げ

参加費は講習の種類により決まります。講習の種類に含まれるコースのいずれかを受講することが可能です。